

所管課		産業経済部農林課													
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第3章 元気創造都市			12 林業			01 安定的な林業経営を支援する								
事業：林道管理事業													整理番号	0256	
目的	車両通行の安全性向上及び森林施策の効率化を図る。														
目標	林道・森林の荒廃、事故や災害の発生を事前に防ぐ。														
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		6,505		コスト情報・評価	総コスト（千円）		7,475		総合評価 B	妥当性		A		
	財源内訳	一般財源		4,825		事業費		6,505			効率性		A		
		国府支出金		0		人件費		970			有効性		B		
		地方債		0		公債費		0			今年度是对应件数が多く、すべてに対応することが出来なかったため。				
		その他特定財源		1,680		一人あたり（円）		67							
						世帯あたり（円）		158							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	林道の維持管理や軽微な補修等により通行機能の確保を行うことができた。									
今後の方向性	森林施業のみならず、生活道路としての機能も果していることから林道管理を適切に管理し、林道機能に障害となる事象の早期発見、改善を行う。														

事業優先順位		1	細事業:林道管理事業				整理番号		01					
目的		林道の車両通行における安全性の確保を行う。												
目標		林道の車両通行の安全性を図るため、事故防止や危険回避への措置を行う。												
事業実施主体		委託		事業開始年度		昭和47年度以前		根拠法令		森林・林業基本法				
事業費・財源	事業費・財源内訳			平成25年度	平成24年度	比較		コスト情報・従事職員数参考			平成25年度	平成24年度	比較	
		事業費(決算額)(千円)		6,505	3,993	2,512			総コスト(千円)		7,475	5,580	1,895	
		一般財源		4,825	3,993	832			事業費		6,505	3,993	2,512	
		国庫支出金		0	0	0			人件費		970	1,587	-617	
		地方債		0	0	0			公債費		0	0	0	
		繰越金		1,680	0	1,680			一人あたり(円)		67	49	18	
				0					世帯あたり(円)		158	118	40	
				0					職員数(人)		0.10	0.20	-0.10	
									再任用職員数(人)		0.10	0.00	0.10	
		今後の方向性		森林施業のみならず、生活道路としての機能も果たしていることから林道を適切に管理し、林道機能に障害となる事象の早期発見、改善を行う。										
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	森林所有者、河内長野市民						
	A		A		B									

事業：林道管理事業

効率的な林業経営や、適切な森林整備を行う上で必要不可欠な林道の施設管理を行うとともに、トンネル点検調査を実施した。

市管理林道の路線数：29路線 総延長：41.954km

細事業：林道管理事業

1. 林道機能維持管理業務

市管理林道の延べ22路線において除草、側溝清掃、崩土撤去、路肩補修、倒木処理等の施設管理を実施した。

(単位：円)

委託業務名	委託概要	委託料
林道機能維持管理業務	除草、側溝清掃、 崩土撤去、倒木処理等	4,825,002
合 計		4,825,002

【倒木処理】 施工前



施工後



2. 林道施設点検調査業務

市管理林道の林道トンネル3本においてトンネル点検調査を実施した。

(単位：円)

委託業務名	委託概要	委託料
林道トンネル点検調査業務 (H24年度繰越分)	トンネル点検調査 3箇所 (L=161m)	1,680,000
合 計		1,680,000

【点検状況】

